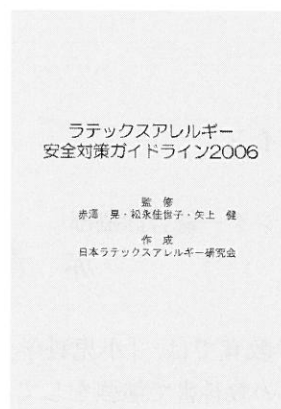


ラテックスアレルギー 安全対策ガイドライン2006

日本ラテックスアレルギー研究会

2006年 価格1,000円



監修 赤澤 晃, 松永佳世子, 矢上 健

ラテックスアレルギーは、天然ゴム性医療用具による即時型アレルギーとして1979年にアナフィラキシーショックを起こした症例が初めて報告されて以来、急激に増加した。医療現場での感染防御としての手袋使用の増加、医療処置としてラテックス製カテーテル等の使用の増加が原因とされ、医療従事者と二分脊椎症者など特定のグループに発生している。

これまでに欧米ではアナフィラキシーショックによる死亡例も報告されその安全対策として行政、学会が対応している。国内では、平成8年からラテックスアレルギー研究会が中心になり予防対策の啓発活動を行ってきた。国内の医療従事者、二分脊椎症者での潜在患者は数%存在すると報告され、しばしばアナフィラキシーショック症例が報告されているにもかかわらず、その存在すら知らない病院経営者、リスクマネージャーがいまだにいることも事実である。

本ガイドラインは、当研究会の社会的啓発活動の集大成としてまとめたものである。すべての医療従事者、ハイリスクグループの人が認識し、正しい知識のもとに予防とその対策に活用していただけることを願っている。

- 掲載項目：**
1. ラテックスアレルギーの背景
 2. ラテックス高原への曝露と感作の成立
 3. ラテックスアレルギーのハイリスクグループ
 4. 天然ゴムを含む製品
 5. 天然ゴム製品によって引き起こされる反応
 6. ラテックスアレルギーの診断
 7. ラテックス・フルーツ症候群
 8. 医療の現場におけるラテックスアレルギーに対する予防・安全対策
 9. 患者の日常生活への対応

購入方法：日本ラテックスアレルギー研究会事務局にファックスでお申し込みください。
日本ラテックスアレルギー研究会ホームページに購入申込書を掲載していますのでご利用ください。

頒布価格：1,000円（郵送料別）

申込先：日本ラテックスアレルギー研究会事務局
〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1
国立成育医療センター 総合診療部内担当 坂本
電話 03-3416-0181 FAX 03-3416-0981
電子メール sakamoto-m@ncchd.go.jp
ホームページ <http://www.latex.jp>